

熊本らしさを存分に 出した大会にしたい

熊本県ハンドボール協会
常任理事 四宮 一郎さん



四宮さんは平成9年の男子大会で競技運営に携わり、今大会は競技運営本部の副本部長として八代会場の競技運営の統括を行います。

前回の男子大会は初のアジア開催で世界のトップレベルのプレーを観ることができ、とても良い経験となりました。今大会も同様に女子大会が初めて日本で開催され、男子に負けない迫力のあるプレーを観ることができると思います。

2年前に女子のドイツ大会を視察しましたが、ヨーロッパでのハンドボールは日本の野球やサッカーのようなメジャースポーツで、世界大会となるととても盛り上がります。子どもの頃からハンドボールをしている人が多く、子どもから高齢者まで幅広い年齢層に親しまれています。日本はヨーロッパと比べるとハンドボールの知名度が低いのでどんどんPRしていこうと思います。

また、毎月会議をするなどして県内のハンドボール関係者と協力して受け入れ体制の準備を進めています。今大会では選手、チーム関係者、県外や海外からのお客さんなど熊本を訪れる人におもてなしの心で熊本らしさを出した大会にしていきたいです。



素早いパス回しからの 豪快なシュートに注目

東陽中学校女子ハンドボール部
あやな
石田 礼奈さん (3年生)

昨年のおりひめJAPANトライアルゲームズ、女子ハンドボールアジア選手権を観戦して日本代表や海外チームのプレーの迫りに圧倒されました。特にパスやシュートがとても速く驚きました。今回の世界選手権大会では速攻やパスをつないでディフェンスを抜けていくプレーに注目していきたいです。私はセンターというまわりに指示を出しながら、自身も前に攻めていくポジションをしていたので、各国のセンターの選手がどういう動きをしているのか勉強したいです。

ハンドボールは1つのボールを仲間と協力し、パスをつないで点を取る、観ていてとてもおもしろいスポーツなので皆さんにもぜひ会場で観戦してほしいです。



世界レベルの プレーが八代に

2019女子ハンドボール世界選手権大会開幕

日本で初開催

11月30日(土)から12月15日(日)まで八代トヨオカ地建アリーナ(市総合体育館)を含む県内5会場で2019女子ハンドボール世界選手権が開催されます。熊本県では平成9年の男子大会以来の開催で、女子の大会は日本初開催です。

世界女王を決める スーパースーパーイベント

ハンドボールの本場はヨーロッパ。2年に1度の世界選手権は過去ほとんどがヨーロッパ開催(23回中20回)で、この機会を見逃すと一生日本で見ることができないかもしれません。

激しいぶつかり合いとスピードに感動すること間違いなしです。ルールの中で相手とのコンタクトプレーが許され、格闘的要素があるのもハンドボールを面白くさせています。とりわけゴールエリアライン(6mライン)際の攻防は迫力満点です。ぜひ、ハンドボール界のスーパースーパーイベントを満喫しましょう。

世界選手権では世界各地の厳しい予選を勝ち抜いた22カ国に前回大会優勝のフランス、開催国の日本を加えた計24カ国が世界の頂点を争います。

予選ラウンドから 目が離せない

本市では11月30日(土)のモンテネグロ対セネガルを皮切りに予選ラウンドの10試合が開催。世界ランキング3位のハンガリーや同5位のルーマニアなど世界トップレベルのチームがメインラウンド進出を目指してしのぎを削りまします。予選ラウンドにおいても好カードが目白押しです。

八代で試合をする6カ国

スペイン
バリと勢いのチーム

ハンガリー
20代前半の選手が活躍

ルーマニア
躍動感あふれる攻撃

セネガル
データが少ない不気味な存在

モンテネグロ
外人好みの濃いハンドボール

カザフスタン
ヨーロッパンスタイル

今大会の得点王候補

クリスティーナ・ネアグ(ルーマニア)



世界屈指のアタッカー。能力の高さがけがにつながり、苦しいシーズンも経験。世界でも有数のシュート技術の高さでチームを優勝に導く。

ハタチ 20歳の新星現る

ノエミ・ハフラ(ハンガリー)



昨年のヨーロッパ選手権大会でオールスターチームに選出され、世界的なスターへの飛躍が期待される。これから世界を引っ張っていく選手になるだろう。

必見

各国選りすぐりプレイヤー

八代会場で試合をする6カ国の有力選手3人。観戦する際はこの3人に注目。

ライトウイングのスペシャリスト

カルメン・マルティン・ベレンゲール(スペイン)



ヨーロッパ選手権大会で3回連続オールスターチームに選出された名プレイヤー。ベテランらしい味のあるプレーでチームを力強くリードする大黒柱。

チケット好評販売中 八代トヨオカ地建アリーナ(総合体育館)開催分のみ

1日券

		前売り	当日
S席(指定席) 大人・小中高 同額		¥2,000	¥3,000
A席 (自由席)	大人	¥1,500	¥2,000
	小中高	¥700	¥1,000
車椅子席	大人	¥1,500	¥2,000
	小中高	¥700	¥1,000

会場パッケージ料金/10試合(5日間)

S席(指定席)	A席(自由席)	車椅子席(エリア指定)
¥7,000	¥5,000	

試合日程

11月30日(土)	午後3時	モンテネグロ vs セネガル
	午後6時	ハンガリー vs カザフスタン
12月1日(日)	午後3時	カザフスタン vs モンテネグロ
	午後6時	セネガル vs ルーマニア
3日(火)	午後3時	スペイン vs セネガル
	午後7時	ルーマニア vs カザフスタン
4日(水)	午後3時	カザフスタン vs スペイン
	午後7時	ハンガリー vs セネガル
6日(金)	午後3時	モンテネグロ vs スペイン
	午後7時	ルーマニア vs ハンガリー

購入方法/公式サイト、各プレイガイド(コンビニ、電話)、県内チケット取扱店※

市内のチケット取扱店

- ・八代トヨオカ地建アリーナ
- ・ハヤカワスポーツ八代店
- ・八代市観光物産案内所(新八代駅内)
- ・ゆめタウン八代
- ・本庁仮設庁舎東棟1階売店
- ・くまナンステーション



問合せ チケットコールセンター ☎050(5433)1080

カと技を織り交ぜながら放たれる多彩なシュートは見もの

